

グループホームほうじょう運営推進会議 報告書

開催日	令和5年7月20日(木)			
開催場所	ル・サンテリオン北条 会議室			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	入居者の家族	1名	行政(北栄町福祉課)	1名
	地域住民の代表	2名	知見を有する者	1名
事業所出席者	施設長		管理者	
	グループホーム入居者代表			

<状況報告> (令和5年6月~令和5年7月)

入居者の状況	入居人数(6月:17名 7月:17名)	
	男性(1名) 女性(16名)	
	要介護1(3名)	要介護2(10名) 要介護3(2名)
	要介護4(2名)	要介護5(0名) 平均要介護度(2.17)
	年齢(平均89.4歳)	(最高99歳)

待機者(7名) 新規申し込み(6月1件 7月1件)

- ・6/12 1名脳梗塞発症し救急搬送。入院退居
- ・6/26 1名老健へ転棟のため退居
- ・6/27 1名在宅からの新規入居
- ・7/20 1名老健へ転棟のため退居
- ・7/20 1名老健より新規入居

<近況報告>

行事関連報告

※新型コロナウイルスが第5類となり、行動基準の緩和あり。感染対策を行いながら行事を少しずつ復活している。

(5月26日~7月20日)

- ・5/26 オレンジカフェ北条支所開始、オープニングイベントあり
- ・5/28 5月誕生会
- ・5/30 訪問散髪
- ・6/3 ふれあい はあとまつり(法人合同)  
施設内でまつりの雰囲気を作り楽しむ。Zoom を利用し演目を観賞
- ・6/6 ちまき作り(団子を丸めたり、笹の葉を巻く作業をご利用者と一緒にやる。)

- 6/15 グリーンカーテンづくり（朝顔等プランターに植える。）
- 6/16 オレンジカフェ「なう」ご利用者 1 名参加し地域の方と交流する
- 6/18 スイカ、長いもマラソン見学（お台場周辺をドライブ）ご利用者 3 名参加
- 6/24 お寿司テイクアウト（スシロー）
- 6/25 おやつ作り（どら焼き）
- 6/28.29 オレンジガーデニング（2 日間にご利用者 6 名参加。北条こども園の園児とひまわりの種植えを行う。園児から肩たたきや歌のプレゼントあり）
- 7/7 セタまつり（スイカの器でフルーツポンチを作りいただく。セタの由来や思い出話をして楽しむ。それぞれ短冊の願い事を披露する。）
- 7/12 住民集会
- 7/11～13 倉吉総合産業高校インターンシップ受け入れ  
13 日大雨の為学校休校となり中止
- 7/29 納涼祭予定

#### <研修、その他>

- 5/30.6/5 リスク研修会「ひやりはっとの重要性とヒューマンエラーの予防」
- 6/20 緊急時対応訓練
- 6/27 食中毒研修
- 6/27 ご利用者新型コロナウイルスワクチン接種
- 6/29.30 個人情報保護法、成年後見制度についての研修
- 7/6 PPE 指導者研修

#### <身体拘束について>

- 身体拘束の適正化に向けて取り組んでいる。身体拘束なし

#### <事故報告>

（4 月）1 件

介護度 4、年齢 99 歳、発生時刻：19：55（みやこ村）	
内容	居室で音がし訪室すると転倒されている。多量の出血あり、確認すると鼻出血あり。
原因	立位困難であるが自分の思いがあると立ち上がろうとされそのまま転倒となった。 （ヒトメク映像確認）
対策	リハビリ職員と相談し居室環境の見直しを行った。転倒時に衝撃が緩和できるマットを敷き様子観察を行っている。 （ジョイントマット）

(6月) 5件

	介護度 2、年齢 92 歳、発見時刻 10:00 (みやこ村)
内容	本人の席のテーブルの上に錠剤が 1 錠落ちているのを発見する。
原因	服薬時、手の平で受けられるが勢いよく口に運ばれる。職員が確認できておらず落下してしまったと考えられる。
対策	服薬マニュアルの再確認を行い、個々に合わせた服薬介助を行う。手の平に出した際は錠剤の数の確認を行い飲み込みまでの確認を行っている。

	介護度 3、年齢 91 歳、発生時刻 19:45 (みやこ村)
内容	居室で物音がしたため訪室すると、ベッド横に置いてあるポータブルトイレの前で転倒されているのを発見する。
原因	居室ではポータブルトイレを使用されており、自力で移乗出来ていたがその日は微熱があり尿路感染と診断あり、ADL の低下も見られた。見守りセンサーで起床時に職員に通知が来るように設定しているが 10 分前にも排泄をしておりセンサーの一時 OFF を解除し忘れており排泄に気付けなかった。
対策	通知が届くように見守りセンサーの通知 ON,OFF の確認を行う習慣づけを行っている。コールの認識はあり動作時にはコールを鳴らしてもらい見守り、介助が行えている。

	介護度 4、年齢 95 歳、発見時刻 10:30 (れんげ村)
内容	入浴の為弾力包帯を外すと左足背に趾関節周辺から広範囲に皮下出血を発見する。
原因	ベッド、車椅子間の移乗の際左足背を巻き込んだ可能性あり。発見前日に定期受診あり、検査の為ベッド移乗あり。又、夜間帯にベッドから車椅子への移乗時、ベッドの高さが適切でなかった可能性あり。
対策	移乗時は両下肢、上肢の位置を確認し 2 人介助を徹底した。 (リハビリ職員に移乗方法の再評価依頼) ※6/26 老健へ転棟され退居となられる。

介護度 2、年齢 89 歳、発見時刻 9：35（みやこ村）	
内容	本人の席のテーブル上に錠剤 1 錠が落ちているのを発見する。当日の朝食後薬と確認ができ服用はしている。
原因	落下薬のリスクがあったばかりで、服薬時には飲み込みの確認は行っていた。朝食後薬は 4 錠あり本人の手の平に出し自分で口に運んでいるが、指の間に残っていたか落下したことに気づけなかったと考えられる。
対策	手の平に出し自分で服薬されるご利用者は、服薬後に手の平に残っていないかの確認も行っている。一度飲み込んだと思っても口腔内に残っている事もあり口から出てしまう事があり口腔内の確認も行っている。

介護度 2、年齢 91 歳、発生時刻 7：00 発見時刻 9：00（れんげ村）	
内容	本人席の足置きの上に錠剤が 1 錠落ちているのを発見する。
原因	朝食後、本人が服薬する際に口に入れるまでは確認できているが、他ご利用者のケアコールがあり飲み込みの確認をせずにその場から離れてしまった。飲み込めていない薬が口腔内から出てしまったと考えられる。
対策	配薬時は、ご利用者の付き添いとなる為 1 人体制時は優先順位を考え対応する。 ご利用者の行動パターンを把握し服薬のタイミングをみて対応している。

（7月）2件

介護度 3、年齢 91 歳、発見時刻 6：30（みやこ村）	
内容	食事の為訪室し起き上がろうとすると右前腕部 5.5cm ほどの表皮剥離発見する。少量出血あり。
原因	自分でポータブルトイレに移動した際にテーブルに肘をつき立位をとっている事があり、テーブルにぶつきたか、こすれてしまった可能性あり。又はコールを鳴らす際臥床したまま手を伸ばしコールを移動されることがありベッド柵に当たってしまったとも考えられる。
対策	現在身体レベルの機能が低下されており自分で起き上がりが出来なくなっている。 本人の負担を考慮し起き上がる時はベットギャジアップさせ上体を起こし介助を行っている。コールを使用されている為常に手の届くところへ置くようにしておりベッド柵にはカバーをつけている。皮膚も弱いのでアームカバーを装着し経過観察を行っている。

介護度 1、年齢 91 歳、発見時刻 6：40（みやこ村）	
内容	朝食後配薬後に本人の薬セット箱に錠剤が 1 錠残っているのを発見する。いつの薬か不明であった為服用はしていない。
原因	入居時の持参薬の数がバラバラであった。通院時に処方してもらった薬袋と残薬とを 1 包化するために 1 度封を切り薬を入れ込んでいるが、下の部分を切り入れていた為に隙間から落ちてしまった可能性があり。
対策	薬セット箱に錠剤の数を記載し数の確認を行い対応している。薬袋の封を開ける際には薬が落ちないように上部を開け対応する。

※記載されている原因、対策の内容は一部である。対策は効果が確認できるまで検証を行い継続して実施していく。

次回令和 5 年度第 3 回運営推進会議、予定 令和 5 年 9 月 21 日（木）10：00～